

水みらいビジョン事業費及び水みらいビジョン建設改良費と財政収支計画建設改良費の関係について

1 水みらいビジョン事業費

方向性	施策の柱	予算科目	
		収益的支出 (修繕費など)	資本的支出 (建設改良費)
【安全】 事業費 691百万円 構成比 0.88%	柱1.1 事業費 93百万円 構成比 0.12%	93	0
	柱1.2 事業費 471百万円 構成比 0.60%	194	277
	柱1.3 事業費 127百万円 構成比 0.16%	127	0
【強靱】 事業費 76,783百万円 構成比 97.20%	柱2.1 事業費 12,562百万円 構成比 15.90%	540	12,022
	柱2.2 事業費 56,047百万円 構成比 70.95%	945	55,102
	柱2.3 事業費 7,982百万円 構成比 10.11%	7,960	22
	柱2.4 事業費 192百万円 構成比 0.24%	93	99
【持続】 事業費 1,524百万円 構成比 1.92%	柱3.1 事業費 65百万円 構成比 0.08%	65	0
	柱3.2 事業費 1,249百万円 構成比 1.58%	1,065	184
	柱3.3 事業費 8百万円 構成比 0.01%	0	8
	柱3.4 事業費 106百万円 構成比 0.13%	106	0
	柱3.5 事業費 96百万円 構成比 0.12%	96	0
水みらいビジョン 総事業費 78,998百万円		計 11,284	計 67,714 ①

2 財政収支計画

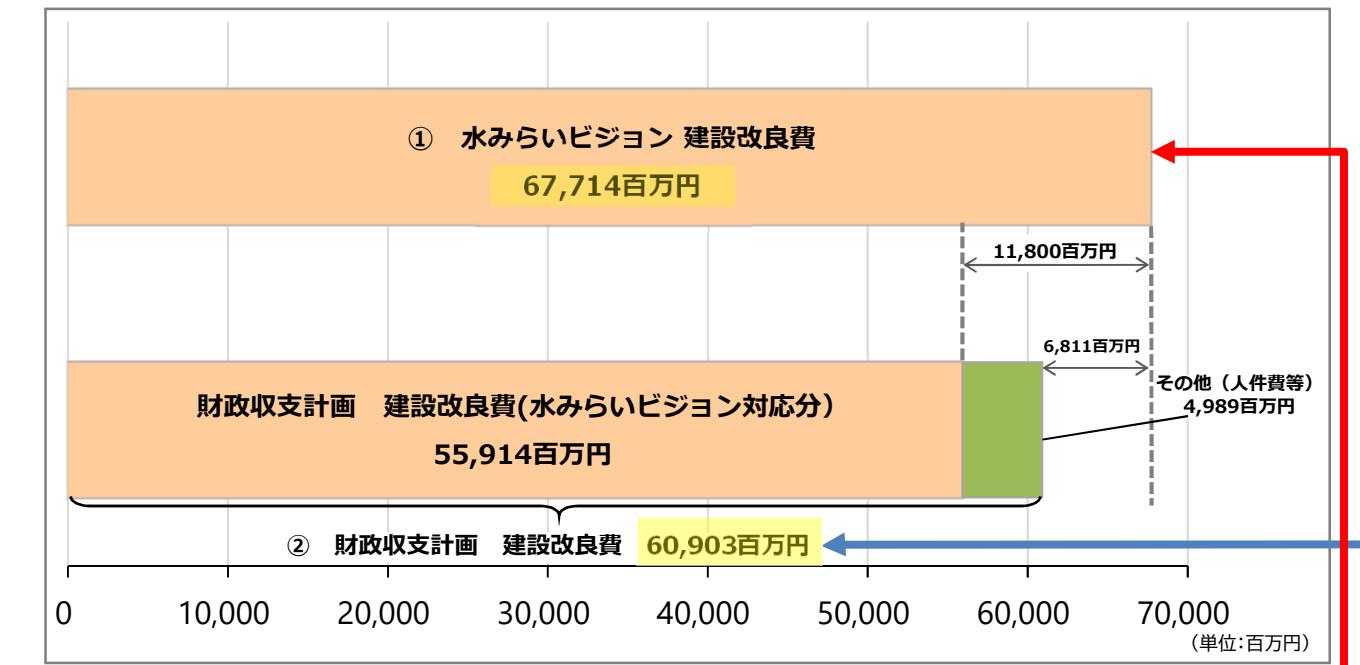
上水道+簡易水道 (単位:百万円)

科 目		2022 R4	~	2031 R13	合計
収益的収支 (税抜)	1 水道事業収益 A	9,148	~	8,561	88,557
	2 水道事業費用 B	8,316		8,691	① 85,996
	損益 当年度利益剰余金 (△は欠損金) A-B	832	~	△ 129	2,564
資本的収支 (税込)	1 水道事業資本的収入 C	2,821	~	2,600	28,060
	2 水道事業資本的支出 D	7,775	~	7,694	② 79,845
	1 建設改良費	5,451	~	6,309	60,903
	2 企業債償還金	2,324	~	1,385	18,941
資本的収支不足額 (△は不足額) E C-D		△ 4,953	~	△ 5,094	△ 51,781
資金収支	補填財源計 F	9,530	~	1,646	
	資金残高 E+F	4,576	~	△ 3,447	

※数値は項目ごとに四捨五入しているため、端数処理の関係で内訳の合計が合計の数値と合わない場合がある。

財政収支計画 総事業費 ①+②=165,841百万円

3 水みらいビジョン建設改良費と財政収支計画建設改良費の関係



・「1 水みらいビジョン事業費」は、ビジョンに掲げた年間の具体的な施策を実施するための事業費であり、予算額の上限としている。(予算ベース・税込)

・「2 財政収支計画」は、10年間の業務運営に必要な全ての支出と、この支出をまかなうための財源との対応関係について全額を表示した計画であり、中長期の財政運営を適正に行う必要があることから、予算ベースではなく執行率を考慮した決算見込額で作成している。(決算ベース・収益的支出:税抜、資本的支出:税込)

⇒ よって、①に対し、②は118億円少ない559億円となる。

水みらいビジョン 総事業費 78,998百万円

計 11,284 計 67,714 ①

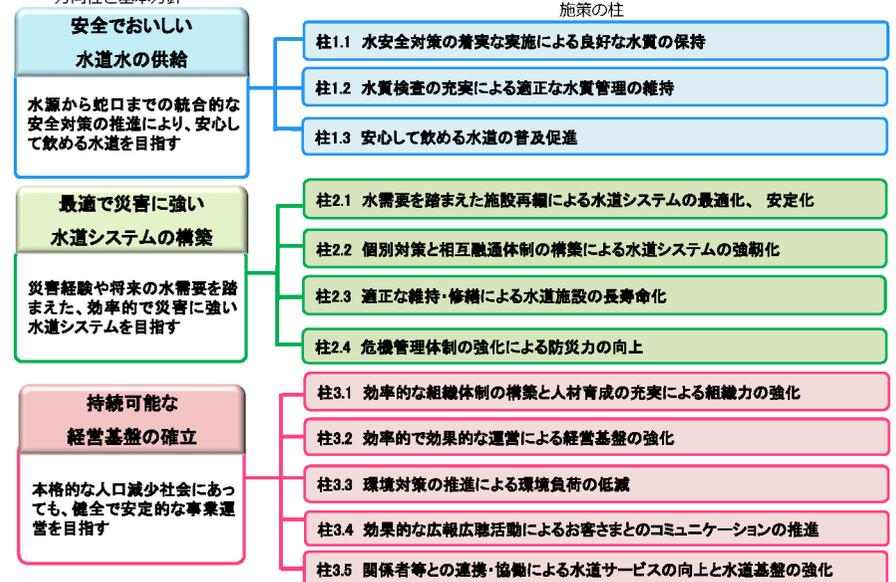
いわき水みらいビジョン2031

いわき市水道局

>1

7-1 施策展開の視点と施策の柱

- 基本方針の下、12の施策の柱を設定し、33の施策を展開、具体的な事業として66の事業を実施



>24

7-3 施策と事業

柱1.1 水安全対策の着実な実施による良好な水質の保持【0.93億円/10年(0.1%)】

施策1) 水安全計画の推進

No.1 水安全計画の推進

- 「水安全計画」に基づき徹底したリスク対策を講じる。
- 「水安全計画」の実施状況を検証する。

施策2) 水道水源の保全と監視

No.2 水道水源の保全と監視強化

- 水道水源保護地域にあるゴルフ場への立入検査や、小野町の一般廃棄物最終処分場の排水調査などを継続する。
- 水源地清掃などの水源保護の啓発活動や、広報紙などによる広報活動を通じ、水道水源の重要性について呼びかける。



>26

8-2 財政収支計画

- 収益的収支：収入 885.6億円(10年)、支出 860.0億円(10年)、純利益 25.6億円
令和11年度からは欠損金(赤字)が生じる見込み
- 資本的収支：収入 280.6億円(10年)、支出 798.4億円(10年)、収支不足額は517.8億円
補填可能額(内部留保資金)で補填しても令和9年度から資金不足が生じる見込み
(財政収支計画)

科目	決算値		見込値		財政収支計画期間										見込値
	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	
1 水道事業収益 A	9,288	9,720	9,260	9,148	9,098	9,019	8,956	8,890	8,832	8,751	8,685	8,617	8,561	8,457	
1 総業収益	8,490	8,523	8,492	8,385	8,347	8,277	8,224	8,169	8,129	8,058	8,004	7,949	7,907	7,835	
2 営業外収益	795	764	768	762	751	742	732	721	704	693	681	668	655	622	
3 特別利益	4	433	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2 水道事業費用 B	8,811	7,857	8,307	8,316	8,500	8,306	8,721	8,790	8,490	8,746	8,712	8,724	8,691	8,738	
1 総業費用	7,318	7,332	7,851	7,894	8,108	7,941	8,377	8,460	8,170	8,430	8,400	8,414	8,379	8,421	
2 営業外費用	522	498	436	423	391	365	344	330	320	316	311	311	312	317	
3 特別損失	971	28	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
増益当年戻利益剰余金(△欠損金) A-B	477	1,863	953	832	599	713	234	100	343	6	△27	△107	△129	△280	
資本的収支(赤字)															
1 水道事業資本的収入 C	2,242	3,000	4,740	2,821	3,401	2,883	3,163	2,817	3,077	2,542	2,339	2,417	2,600	2,472	
2 水道事業資本的支出 D	6,838	8,657	12,357	7,775	8,779	8,630	8,668	8,235	7,927	7,239	7,522	7,376	7,694	7,679	
資本的収支不足額(△は不足額) E=C-D	△4,596	△5,658	△7,617	△4,953	△5,378	△5,747	△5,504	△5,417	△4,850	△4,697	△5,182	△4,959	△5,094	△5,208	
繰越財源計 F	12,784	13,650	12,573	9,530	9,019	8,303	6,802	5,474	4,507	3,807	3,324	2,335	1,646	744	
資金残高 E+F	8,188	7,992	4,956	4,576	3,642	2,556	1,297	57	△343	△890	△1,858	△2,624	△3,447	△4,464	
企業債残高	25,828	25,315	25,835	25,438	25,394	25,420	25,628	25,893	26,371	26,726	27,288	27,928	28,837	29,685	
有収水量(千m³)	36,460	36,726	36,452	36,183	35,988	35,656	35,397	35,131	34,935	34,605	34,345	34,087	33,884	33,551	
企業債充当率(対上水道建設改良費)	28.9%	26.0%	28.7%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	37.5%	37.5%	37.5%	37.5%	37.5%	35.0%	
企業債残高対給水収益比率	318%	309%	316%	315%	316%	319%	324%	330%	338%	345%	355%	366%	380%	395%	

※数値は項目ごとに四捨五入しているため、端数処理の関係で内訳の合計が合計の数値と合わない場合がある。

>63